

いまこそ応援「がんばろうNAGANO」2020 事業計画書

資料1-1

1 目的

令和元年東日本台風被害に対する支援活動を通して築かれた被災者及びボランティア等による人の絆を育むことで、今後の復興を祈念するとともに、防災意識の向上を図りながら、様々な体験や交流を通じて、本市の復旧・復興状況を広く発信し、ボランティア等との関係人口や交流人口の拡大による地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 実施期間

令和2年10月3日（土）から11月8日（日）まで（37日間）

- ・ デジタルスタンプラリー 10月3日（土）～11月8日（日）
- ・ ドライブスルー物産展 11月7日（土）～11月8日（日）

事業の実施に当たっては、市中における新型コロナウイルス感染状況が不透明であることから、「3密回避ニーズ」を満たす新しいイベント様式を取り入れることで安全・安心に配慮する。



3 主な実施内容

(1) 被災地の今を知る「デジタルスタンプラリー」

スマートフォンを使って、被災地や直売所8カ所を自家用車などで巡ります。

発災直後の被災地映像・音声による被害状況の説明を聞きながら被災地の「今」を知ることや地域経済の活性化を図ることができます。

<チェックポイント8カ所>

- ①長沼支所・交流センター奥・堤防手前
- ②長沼農産物直売所「アグリながぬま」
- ③豊野温泉「りんごの湯」
- ④北部スポーツ・レクリエーションパーク
- ⑤南長野運動公園
- ⑥ロイヤルホテル長野
- ⑦松代農業総合センター農産物直売所
- ⑧温湯温泉「湯～ぱれあ」



各チェックポイントのQRコードを読み込んで専用サイトを開く

スマホで被災時の状況を見る

自分の目で今の状況を見る

スタンプを押す

タップしてチェックイン



動画、音声もあり



3 主な実施内容

(2) 被災地を応援「ドライブスルー物産展」

被災地をメインに、安心して購入してもらえるドライブスルー方式で販売し、被災地を支援します。購入までの待ち時間を活用し、会場内ミニFM放送や各被災地域ごとの動画を作成し復旧、復興状況を発信します。防災クイズ、防災グッズプレゼントなど、気軽に参加できるコンテンツを用意し、防災意識の向上も図ります。

また、当日の会場運営には、ボランティア団体もご参加いただき、被災地支援を通して築かれた人の絆をさらに育み、みんなで今後の復興を祈念します。

・ 会場

柳原総合市民センター

・ 販売メニュー

被災地区特産品や被災企業商品の詰合せを学生がデザインした「復幸BOX」に入れて販売します。



1 復旧・復興状況の発信と防災意識向上

- ・ ミニFMによる復興状況の解説
- ・ 販売商品の紹介
- ・ 売れ筋情報
- ・ 防災クイズ
- ・ 防災食・グッズの紹介
- ・ 映像で見る被災地の今（復旧・復興状況）
- ・ 待ち時間を活用した長野市観光PR
- ・ 防災グッズプレゼント

2 販売メニュー

- ・ 被災地区特産品詰め合わせ
- ・ 被災企業商品
- ・ 郷土食など

防災セット



4 これまでの活動報告

令和元年東日本台風により校舎が被災などした市内7小・中学校へ株式会社ジャニーズ事務所様から届けられた支援物資を贈呈しました。

同社は、「Johnny's Smile Up! Project」の一環として、今年7月の豪雨によって被害を受けた日本各地に支援物資を贈っていますが、長野市復興祈念事業の趣旨にご賛同いただき、この度長野県へ届けられた支援物資の一部を小・中学校に贈呈したものです。

- ・ 小学校／古里小学校、長沼小学校、松代小学校、豊野西小学校 4校
- ・ 中学校／東北中学校、松代中学校、豊野中学校 3校

